教科名		国語		科目名		国語総合（現代文）		
使用教科書・補助教材								
『精選国語総合・現代文編』（筑摩書房） 『カラー版新国語便覧』（第一学習社） 『ちくま評論入門』（筑摩書房） 『大学入試漢字TOP2000』（第一学習社）								
学習目標								
授業内容の概要	学期	単元名 学習項目		学習内容		家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること		
		一 学 期	評論 結ばれていく時間（内山節）	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の文章になれる。 ・論理的な思考方法を学ぶ。 ・語句、漢字の習得。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字と重要語句の予習（プリント） ・論理的な文章の構成、表現（動画） ・記述問題を解く（プリント） ・段落構成と要旨を確認する。 ・記述問題の解答と解説。 			
	二 学 期		評論 デジタル社会（黒崎政男）	<ul style="list-style-type: none"> ・象徴的な表現とその読解を学ぶ。 ・論理的な思考方法を学ぶ。 ・語句、漢字の習得。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字と重要語句の予習（プリント） ・内容把握（動画） ・記述問題を解く（プリント） ・段落構成を図式化する。 ・段落構成と要旨を確認する。 ・記述問題について、話し合う。 ・指名された生徒は黒板に解答を書く。 ・解答と解説。 			
		三 学 期	小説 羅生門（芥川龍之介）	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心理をとらえる小説の読み方を学ぶ。 ・優れた描写、効果的な表現を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらすじをまとめる。 ・「今昔物語集」との相違点を考える。 ・場面分けを確認する。 ・下人の心理の変化を確認する。 			
	評論 魔術化する科学技術（若林幹夫）		<ul style="list-style-type: none"> ・現代の問題を主体的に考える。 ・抽象的な言葉を具体例や文脈を押さえて理解する。 ・論の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字と重要語句の予習（プリント） ・段落構成を図式化する。 ・段落構成に注意して要約する。 ・段落構成と要旨を確認する。 ・記述問題について、話し合う。 				
	評論 マルジャーナの知恵		<ul style="list-style-type: none"> ・情報化社会について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名された生徒は黒板に解答を書く。 ・解答と解説。 				
	三 学 期	評論 失われた両腕（清岡卓行）	<ul style="list-style-type: none"> ・対比構造を意識して読む。 ・例示を巧みに用いた結論へと導く論の展開を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字と重要語句の予習（プリント） ・段落構成を図式化する。 ・段落構成に注意して要約する。 				
		評論 主体という物語（小坂井敏晶）	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の感覚を論理へと練り上げる過程を学ぶ。 ・文章の論理構造に即した思考のあり方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・段落構成と要旨を確認する。 ・記述問題について、話し合う。 ・自分の問題として受け止め、問題を設定し小論文を書く。 ・小論文を総合評価する。 				
	評価の観点と方法		定期テスト、小テスト（漢字）、提出物等により総合的に評価する。 状況に応じて、オンラインでの課題の提出状況も評価の対象とする。					

学年	授業形態
1	必修

単位数	授業時数
2	78

教科名		国語		科目名	国語総合（古典）	学年	1	授業形態	必修	
使用教科書・補助教材						単位数	3	授業時数	117	
『精選国語総合・古典編』（筑摩書房） 『カラー版新国語便覧』（第一学習社） 『完全マスター古典文法』（第一学習社） 『必携新明説漢文』（尚文出版） 『古文単語330』（いっぴな書店）										
学習目標										
授業内容の概要	授学期	単元名 学習項目	学習内容	家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること						
		古文入門 説話・物語 宇治拾遺物語	基本的な文法事項（歴史的仮名遣い・用言の活用）を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・文法問題集をベースにした動画を見ながら基本的事項を予習する。 ・ノートの作り方のプリントを参考に予習ノートを作成する。 						
		漢文入門 故事 借虎威 朝三暮四 物語 伊勢物語	漢文の基本を習得する。 漢文を学ぶ意義を確認し、漢文に親しむ態度を養う。 漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に沿って、基本的事項を確認する。 ・小テストや指名により、理解度を測りながら、基本的事項を習得する。 ・古典のおもしろさに触れながら、学習への意欲を高めていく。 						
	二期	日記 土佐日記	古文の文体や表現に慣れ、内容を理解する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・解説動画を見て、予習をして授業に臨む。 ・予習ノートを作り、各自が具体的な目標を設定して授業を受ける。 						
		和歌 万葉集 古今和歌集 新古今和歌 (百人一首) 思想 論語	和歌の音読・解釈・鑑賞を通して、歌風の特徴や作者、その他時代背景、さ相違、変遷、修辞などを学び、伝統的な言語文化に対する理解を深める。 論理的な漢文の文章の論旨や、考察の展の過程を的確に把握し、それをもとに自身の考えを深める力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に沿って、基本的事項を確認する。 ・小テストや指名により、理解度を測りながら、基本的事項を習得する。 ・古典のおもしろさに触れながら、学習への意欲を高めていく。 						
	三期	物語 竹取物語	古文の敬語について理解を深め、読解に役立てる。 古文の敬語について理解を深め、読解に役立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・解説動画を見て、予習をして授業に臨む。 ・予習ノートを作り、各自が具体的な目標を設定して授業を受ける。 ・本文に沿って、基本的事項を確認する。 						
		史伝 死諸葛走生仲達 文章 雑説	史伝のおもしろさを味わうとともに、人物関係や心情を理解する。 論理的な漢文の文章の論旨や、考察の展の過程を的確に把握し、それをもとに自身の考えを深める力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストや指名により、理解度を測りながら、基本的事項を習得する。 ・古典のおもしろさに触れながら、学習への意欲を高めていく。 ・授業をきっかけに自分でも主体的に古典の文章に触れる。 						
	評価の観点と方法	定期テスト、小テスト（古文単語）、提出物等により総合的に評価する。 状況に応じて、オンラインでの課題の提出状況も評価の対象とする。								

教科名	国語	科目名	現代文B	学年	2	授業形態	必修	
使用教科書・補助教材				単位数	2	授業時数	78	
①精選現代文B 改訂版 (筑摩書房) ②ちくま評論選二訂版 (筑摩書房) ③読み解くための現代文単語 (文英堂) ④現代文読解基礎ドリル (駿台文庫) ⑤大学入試漢字TOP2000三訂版 (いっぴな書店)								
学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。							
授業内容の概要	学期	単元名 学習項目	学習内容	家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること				
	授 一 学 期	急須 (南木佳士)	文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。	問題演習⇒解説動画				
		アイオワの玉葱 (長田弘)	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。	記述答案作成⇒授業での解説 漢字学習⇒授業での小テスト				
		山月記 (中島敦)	文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。	読解方法の確認 生徒相互の記述解答の添削				
	二 学 期	こころ (夏目漱石)	文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。	記述答案作成⇒授業での解説 漢字学習⇒授業での小テスト				
		死の再定義 (西谷修)	文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。	読解方法の確認 生徒相互の記述解答の添削				
		ファンタジー・ワールドの誕生 (今福龍太)	文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。	読解方法の確認 生徒相互の記述解答の添削				
	三 学 期	〈社会性〉への不可解な進化 (大澤真幸)	文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。	読解方法の確認 生徒相互の記述解答の添削				
		「である」ことと「する」こと (丸山眞男)	文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。	記述答案作成⇒授業での解説 漢字学習⇒授業での小テスト				
	I was born (吉野弘) 永訣の朝 (宮沢賢治)	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立てる。	読解方法の確認 生徒相互の記述解答の添削					
	評価の観点と方法	定期考査・提出物・出席状況等により総合的に評価する。						

教科名		国語		科目名		古典B	
使用教科書・補助教材							
高等学校古典B 改訂版 (第一学習社) 完全マスター古典文法 (第一学習社) 重要古文単語315 (桐原書店) 必携新明説漢文 (尚文出版) 古文上達 基礎編 (Z会) 漢文句法 演習ドリル (旺文社)							
学年		2		授業形態		必修	
単位数		3		授業時数		117	
学習目標		古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。					
授業内容概要	1学期	単元名 学習項目		学習内容		家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること	
		小式部内侍が大江山の歌の事 (古今著聞集)		古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。		問題演習⇒解説動画	
		呉越同舟 (孫子)					
		袴垂、保昌に合ふ事 (宇治拾遺物語)		古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえること。		品詞分解⇒授業での解説 現代語訳⇒授業での解説	
		知音 (呂氏春秋)					
		久しく隔たりて会ひたる人の(徒然草)				文法事項の確認 記述問題の作成・相互採点	
	2学期	門出 (更級日記)		古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。		品詞分解⇒授業での解説 現代語訳⇒授業での解説	
		源氏の五十余巻 (更級日記)					
		鴻門之会 (史記)		古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。		文法事項の確認 記述問題の作成・相互採点	
		光る君誕生 (源氏物語)					
		若紫 (源氏物語)					
		雲林院の菩提講 (大鏡)		古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。		品詞分解⇒授業での解説 現代語訳⇒授業での解説	
3学期	四面楚歌 (史記)						
	花山天皇の出家 (大鏡)				文法事項の確認 記述問題の作成・相互採点		
	漢詩						
評価の観点と方法		定期考査・提出物・出席状況等により総合的に評価する。					

教科名	国語	科目名	現代文B	学年	3	授業形態	必修
使用教科書・補助教材				単位数	2	授業時数	78
『精選 現代文B』筑摩書房 『ちくま評論選』筑摩書房 『新国語便覧』第一学習社							
学習目標	近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現することによって、人生を豊かにする態度を育てる。						
授業内容の概要	学期	単元名 学習項目	学習内容	家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること			
	一学期	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試評論の入門 大学入試問題の実践 部分・文脈 対比の関係 同義関係 因果関係 構成・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 評論の用語を理解する。 評論の文の構造展開を理解する。 指示語、接続語、段落分け、要約。 部分・文脈をつかむ 対比の関係をつかむ 同義関係をつかむ 因果関係をつかむ 構成・趣旨をつかむ 選択肢問題の解法の基本を学ぶ 記述問の書き方の基本を学ぶ。 	自主学習・演習(動画活用) 記述解答の確認・添削 予習⇒添削指導 復習プリント 漢字小テスト自学⇒チェック			
	二学期	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試問題の実践 共通テスト試験対策 私大選択問題 私大記述問題 国公立二次問題	<ul style="list-style-type: none"> 評論の取り上げるテーマについて思索を深める 現代社会と技術との関連に理解を深める。 文化の面での国際化とはどのようなことか、考えを深める。 自明と思われる社会の現実のなかに、法則を見いだしていく社会科学の方法に理解を深める。 設問形式別の対策 共通テスト試験問題 私大試験問題 国公立記述問題 	記述解答の確認・添削 予習⇒添削指導 漢字小テスト自学⇒チェック			
	三学期	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試問題の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 設問形式別の対策 共通テスト試験問題 私大試験問題 国公立記述問題 	記述解答の確認・添削 予習⇒添削指導 漢字小テスト自学⇒チェック			
評価の観点と方法	定期考査・提出物・出席状況等により総合的に評価する。						

教科名	国語	科目名	文系古典B	学年	3	授業形態	選択
使用教科書・補助教材				単位数	4	授業時数	156
『古典B』第一学習社 『新版 完全マスター古典文法』第一学習社 『新明説漢文』尚文出版							
学習目標	広く古典の世界に触れることにより、日本文化や中国文化についての知識、考察を深め国公立大学の入試問題にも対応できるように問題演習を行う。						
授業内容の概要	学期	単元名 学習項目	学習内容	家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること			
	一学期	・古文 源氏物語 ・漢文 入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 基本語彙の習得 用言、助動詞、助詞の確認。 敬語法の確認。 その他の文法事項の確認。 文学史の確認 主語の把握の修得。 内容趣旨把握の練習。 漢文基本の確認 基本句形の習得 基本用語の習得 	自主学習・演習(動画活用) 現代語訳の確認・添削 品詞分解の確認 読解復習プリント 記述⇒添削指導 単語小テスト自学⇒チェック 文法小テスト自学⇒チェック 句法小テスト自学⇒チェック			
	二学期	・古文 入試問題演習 ・漢文 入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 問題演習を通して文法・単語・句法の確認と完成。 和歌の修辞法・文脈のとらえ方の完成。 長文の速読多読。 センター入試過去問演習。 国公立入試問題演習。 私大入試問題演習。 	自主学習・演習(動画活用) 現代語訳の確認・添削 品詞分解の確認 問題演習 記述⇒添削指導 単語小テスト自学⇒チェック 文法小テスト自学⇒チェック 句法小テスト自学⇒チェック			
	三学期	・入試問題練習	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな入試問題過去問演習により実践力をつける。 	問題演習 記述⇒添削指導			
評価の観点と方法	学習活動の目標に基づき、小テスト・定期考査・提出物などの結果や内容、授業態度などを考慮して、総合的に評価する。						

教科名		国語		科目名		理系古典B		学年		授業形態		
								3		選択		
使用教科書・補助教材								単位数		授業時数		
『重要問題集 古典』ラーズ 『必携 明説漢文』尚文出版 『完全マスター 古文文法』第一出版 『カラー版 新国語便覧』第一出版								2		78		
学習目標		古文漢文の基礎知識を定着させ、読解力の向上を図り、共通テストの程度の文章が正しく理解できるようになる。 また、広く古典の世界に触れることにより、日本文化の特質や中国文化との関連についての理解を深める。										
授業内容の概要	一学期	単元名 学習項目		学習内容				家庭で学習すること(学習形態⇒確認方法) 学校で学習すること				
		古文 説話 物語 助動詞・敬語		古文 ・助動詞や敬語等文法事項の復習。 ・基本語句の定着をはかる。 →読解のための基礎力を充実させる。				復習プリント(単語・文法チェック) 制限時間内に解く。解答解説。 古文単語小テスト				
	漢文 再読文字など句法の復習 思想 物語		漢文 ・基本句法を復習し、読解で使うこと によって定着をはかる。 ・文学史の基礎知識をもつ。 →読解のための基礎力を充実させる。				復習プリント(語彙・句法チェック) 制限時間内に解く。解答解説。					
	二学期		古文 日記 物語		古文 ・文学史的知識を深める ・文法事項を読解に役立てられるように ・語彙を増やす。 →作品の特徴を知り、そのテーマを読み取ることで、日本文化の特徴について考察する。				復習プリント(単語・文法チェック) 復習プリント(語彙・句法チェック)			
	漢文 詩話 漢詩 李白 杜甫		漢文 ・学習した句法を読解に役立てる。 ・文学史の知識を深める。 →読解力を充実させ、作品の特徴、テーマを読み取ることで、中国の文化と日本文化との関連についても考察する。 初読の文章を読み解く力をつける。				制限時間内に解く。解答解説。 古文単語小テスト					
	共通テスト予想問題を解く。											
三学期		共通テスト予想問題を解く。		・初読の文章でも読み解く力を充実させ、共通テストレベルの問題を解けるようになったか。 ・学習活動の目標に基づき、小テスト・定期考査・提出物などの結果や内容、授業態度などを考慮して、総合的に評価する。				制限時間内に解く。解答解説。				
評価の観点と方法												